

令和3年度 自己評価・学校関係者評価 報告書

岐阜県立岐阜城北高等学校

学校番号	8
------	---

I 自己評価

1 学校教育目標	(1) 一人一人の個性を伸ばすとともに豊かな人間性を培う。 (2) 学力の向上とともに幅広い教養を身に付ける。 (3) 社会に貢献できる心身ともに健やかな生徒の育成を図る。																									
2 評価する領域・分野	◇ 保健厚生部																									
3 現状、生徒及び保護者等を対象とするアンケートの結果分析等	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の安全・衛生面に配慮した安全指導や地震や台風等の対応についての対策マニュアルが知らされていることに関して、生徒には昨年度同様高い評価が得られたが、保護者からのポイントが落ちている。 ・学校行事の実施にあたり、新型コロナウイルス感染症対策を講じて適切に計画されているかどうかに関して生徒からは各年度より高い評価が得られたが保護者からのポイントが落ちている。 ・清掃活動及び施設・設備面で生徒からは昨年度より満足度が高い評価だが、やはり保護者からの評価は落ちている。 																									
4 今年度の具体的かつ明確な重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 保健衛生・福利厚生 <ul style="list-style-type: none"> (1) 健康診断・予防接種の意義への理解と円滑な実践 (2) 健康的で快適な職場づくりのための相互理解と厚生活動の推進 (3) 学校全体で感染症対策とその予防に努める (4) 学校全体で取り組む正しい性モラルの向上 (5) 校内販売の健康的な展開と生徒自身の健康管理へのアプローチ ◇ 環境整備・防災対策 <ul style="list-style-type: none"> (1) 環境教育の充実と生徒・職員全体で取り組む積極的な環境美化活動 (2) 防災・危機管理を核に据えた防災組織の改善と安全教育の一層の充実 																									
5 重点目標を達成するための校内における組織体制	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 保健衛生・福利厚生 <ul style="list-style-type: none"> (1) 健康管理センター・教育相談センターとしての保健衛生活動を充実させる。 (2) 職員間の親睦を深め、快適な職場作りに努める。 (3) 生徒・職員が新型コロナウイルス等感染症予防に努めるための対策。 (4) 学校全体で取り組む、性非行の撲滅と正しい性へのアプローチを行う。 (5) 生徒・職員の健康とニーズに配慮した校内販売を推進する。 ◇ 環境整備・防災対策 <ul style="list-style-type: none"> (1) 気持ちのよい学校生活環境づくりのため、職員・生徒が協力し環境美化活動に積極的に取り組み、校内環境の向上を図る。 (2) 防災・危機管理に関する啓発により事故の未然防止、災害の二次被害防止を図る。 																									
6 目標の達成に必要な具体的な取組	7 達成度の判断・判定基準あるいは指標																									
<ul style="list-style-type: none"> (1) 健康診断・環境調査等の計画的実施と結果報告および保健衛生活動の充実。 (2) 生徒指導との連携及び保健講話による性モラルに関する啓発。 (3) 美化活動の推進、環境美化委員をはじめとした生徒への啓発。 (4) 非常変災時の対応マニュアル作成とその運用の徹底。 (5) 命を守る訓練、防災アクションの活用・推進による防災意識の向上。 (6) 校内販売に関する計画と、衛生管理の充実。 (7) 毎朝の検温と健康チェック及び手洗い、手指消毒、黙食、換気の徹底。 (8) 安全点検の効率的実践と、迅速な対応。 	<ul style="list-style-type: none"> (1)健康診断（4～5月）、環境調査（各月）、学校保健安全委員会（9月・2月）、学校安全衛生委員会（2月）の実施。 (2)保健講話（性に関する講話：10月）性に関する実態把握・個別相談（随時）。 (3)ごみ分別・清掃活動の充実（毎日・大掃除のとき）。 (4)職員救急救命講習（9月）、非常変災時対応（随時） (5)命を守る訓練（5月・9月・12月）防災リーダーとなる生徒の主体的取組（防災アクション） (6)校内販売計画の掲示・販売ブースの見回り（毎月・随時） (7)毎朝の健康観察チェック用紙の確認・保管。手指消毒の徹底。職員による昼食時の巡回。 (8)校内安全点検（各月）。 																									
8 取組状況・実践内容等	9 評価視点	10 評価																								
<ul style="list-style-type: none"> ・各種検診・環境調査等の計画的実施、結果報告 ・性に関する指導 ・非常変災時の適切な対応・生徒の主体的取組 ・環境美化活動の活性化 ・校内販売の適正な運営・ ・新型コロナウイルス感染症対策 	<ul style="list-style-type: none"> ①計画的実践 ②保健室（養護教諭）による個別相談および保健講話による啓蒙 ③対応の迅速さ、適切さ、生徒の取組状況 ④校内美化の進捗 ⑤計画書の掲示とブースの見回り ⑥健康観察所において健康チェック 	<table border="1"> <tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr> <tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr> <tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr> <tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr> <tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr> <tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr> </table>	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
A	B	C	D																							
A	B	C	D																							
A	B	C	D																							
A	B	C	D																							
A	B	C	D																							
A	B	C	D																							
11 成果課題	<p>○新型コロナウイルス感染症に対して、毎朝の健康観察の方法・昼の巡回、感染症対策費の適切な執行等感染症予防の方策を考え実行することができた。</p> <p>○ほぼ例年通りの日程で健康診断を実施し、その結果を生徒本人および書面・面談を通して保護者に通知したり学校保健安全委員会にて報告したりして、活用・改善を図ることができた。</p> <p>▲健康診断の結果、再検・受診等が必要になった生徒の一部でその後の対応がとられないことがあり本人および保護者への連絡手段の検討が必要である。特に眼科・歯科（今年度に限ったことではないが）</p> <p>▲新型コロナウイルスで家族間感染にて陽性となった生徒が発生するなど校内でもクラスター発生の危機が迫っていた。何とか生徒間での感染は避けられたものの、今後も引き続き情報提供や啓蒙を行っていく必要がある。</p>																									
12 来年度に向けての改善方策案	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症予防の対策に関しては、今年度の取り組みの検証を行い、来年度に向けてよりよい方策を考え、本校においてクラスターを発生させないように取り組み、今年度以上に生徒一人一人に三密の回避・手洗いや手指消毒・換気を行う意識を高めさせる必要がある。また、今年度同様に関係機関と連絡を密にとり実施していく。 																									

II 学校関係者評価

実施年月日：令和4年2月14日

【意見・要望・評価等】
・特になし